

令和5年度第1回安城市社会教育審議会 次第

日 時 令和5年7月4日（火）

午後1時30分～

会 場 へきしんギャラクシープラザ
（安城市文化センター）講座室

安城市民憲章唱和

1 教育長あいさつ

2 委員紹介

3 愛知県社会教育委員連絡協議会表彰

4 協議事項

（1）令和4年度各課事業報告について

ア 生涯学習課（P. 4～P.12）

イ スポーツ課（P.13～P.18）

ウ 文化振興課（P.19～P.26）

エ アンフォーレ課（P.27）

（2）第4次安城市生涯学習推進計画の進捗状況について

（P.28～P.32）

5 連絡事項

令和5年度社会教育委員関係会議等について（P.33）

安城市民憲章

わたくしたちは、

たがいに助け合い、住みよいまちをつくりましょう。

きまりを守り、よい習慣を育てましょう。

自然を愛し、きれいな水とみどりのまちをつくりましょう。

教養を高め、若い力を育てましょう。

健康で、明るく楽しい家庭をつくりましょう。

安城市社会教育委員名簿

令和5年6月1日現在（敬称略）

| No. | 氏名 （＊は新任委員） | 所属 | 選任区分 （条例第2条） |
|-----|----------------|-----------------------|-------------------|
| 1 | 石川 清幸 | 安城文化協会 | 学校教育及び社会教育の関係者 |
| 2 | 近藤 金光 | 町内公民館代表 （公民館連絡協議会） | 学校教育及び社会教育の関係者 |
| 3 | 山本 健太郎＊ | 小中学校長会 | 学校教育及び社会教育の関係者 |
| 4 | 神谷 志穂 ＊ | 小中学校PTA連絡協議会 | 家庭教育の向上に資する活動を行う者 |
| 5 | 鳥居 こずえ | 青少年健全育成連絡協議会 | 家庭教育の向上に資する活動を行う者 |
| 6 | 河内 正幸 | 公民館指導員会 | 学校教育及び社会教育の関係者 |
| 7 | 伊藤 朝野 | さんかく21・安城 | 学校教育及び社会教育の関係者 |
| 8 | 柳澤 義雄 | 公益財団法人安城市スポーツ協会 | 学校教育及び社会教育の関係者 |
| 9 | 瀬戸井 明人 | スポーツ推進委員連絡協議会 | 学校教育及び社会教育の関係者 |
| 10 | 塚原 和江 | 図書館協議会 | 学校教育及び社会教育の関係者 |
| 11 | 神谷 浩 | 文化財保護委員会 | 学校教育及び社会教育の関係者 |

委員の任期 令和4年6月1日から令和6年5月31日まで

| | 氏名 | 所属及び役職等 |
|-----|-------|--------------------|
| | 石川 良一 | 教育長 |
| 事務局 | 加藤 浩明 | 生涯学習部 部長 |
| | 津口 嘉己 | 生涯学習部 スポーツ課 課長 |
| | 邨澤 英夫 | 生涯学習部 文化振興課 課長 |
| | 籠瀬 博敬 | 市民生活部 アンフォーレ課 課長 |
| | 大見 徹也 | 生涯学習部 生涯学習課 課長 |
| | 神谷 高典 | 生涯学習部 生涯学習課 生涯学習係長 |
| | 鳥居 有香 | 生涯学習部 生涯学習課 生涯学習係 |
| | 日紫喜茉莉 | 生涯学習部 生涯学習課 生涯学習係 |
| | 鳥居 薫 | 生涯学習部 生涯学習課 生涯学習係 |

安城市社会教育委員について

1 職 務

本市の社会教育審議会（年2回開催）において、主に生涯学習施策・活動全般について、総合的視点から意見を述べていただきます。また、愛知県及び西三河地区単位で開催される社会教育委員対象の会議・研修会にもご参加いただいております。

2 構成員

以下の生涯学習各分野からの代表者等で構成しています。（11名）

| |
|--|
| 文化協会、(公民館連絡協議会)、小中学校長会、小中学校PTA連絡協議会、青少年健全育成連絡協議会、公民館指導員会、さんかく21・安城、公益財団法人安城市スポーツ協会、スポーツ推進委員連絡協議会、図書館協議会、文化財保護委員会 |
|--|

3 身 分

非常勤の特別職



4 年間予定

- (1) 安城市社会教育審議会
- (2) 愛知県社会教育委員連絡協議会関係の会議・研修会等

4 協議事項

(1) 令和4年度各課事業報告について

ア 生涯学習課

| 款 項 | 50 25 | 教育費 社会教育費 | 目 | 5 | 社会教育総務費 |
|---|--------------------------------------|--------------|--|-------------|---------|
| ○事業名 | 生涯学習計画推進事業 | | 事業決算額 | 417,620 円 | |
| 第4次生涯学習推進計画の基本理念を推進するため、社会教育審議会を開催した。 | | | | | |
| ○事業名 | 生涯学習市民参画推進事業 | | 事業決算額 | 856,848 円 | |
| 市民主体の生涯学習の推進を図るため、市民団体との協働による講座の開催や、市民出前講座を開催した。なお、コロナ禍の影響を踏まえ、部屋定員の半数以下、マスクの着用などの感染予防対策を実施したうえで、事業を実施した。 | | | | | |
| | 市民企画講座の開催 (市民団体などの企画運営による講座) | 8講座 | 受講者数 | 106人 | |
| | 市民出前講座の開催 (市民団体などが出向いて行う講座) | 17回 | 受講者数 | 1,153人 | |
| | 自主グループ主催講座の開催 (公民館で活動している団体による講座) | 16講座 | 受講者数 | 62人 | |
| ○事業名 | 家庭教育・子育て支援事業 | | 事業決算額 | 1,205,691 円 | |
| 社会教育の視点からの子育て支援と家庭教育の推進を図るため、気軽に相談と交流ができる場を提供した。 | | | | | |
| | 子育て親育ち広場 | ほのぼの広場の開催 | 45回 | 参加者 | 486人 |
| | | ほのぼのクラブの開催 | 8回 | 参加者 | 82人 |
| ○事業名 | 生涯学習情報提供事業 | | 事業決算額 | 4,413,200 円 | |
| 生涯学習関連の情報提供業務を委託し、概要版を広報折込、冊子版を市内公共施設で配布し、生涯学習の推進を図った。 | | | | | |
| 生涯学習情報誌「あんでな」発行 4回(春・夏・秋・冬号) 委託費:4,413,200円 | | | | | |
|  | | |  | | |
| あんでな概要版 | | | あんでな冊子版 | | |

| | | | | | |
|---|----|-------|---|----|--------|
| 款 | 50 | 教育費 | 目 | 10 | 公民館管理費 |
| 項 | 25 | 社会教育費 | | | |

○事業名 公民館施設管理事業 事業決算額 513,989,026 円

生涯学習機会を提供するほか、文化活動グループなどの活動拠点として、良好な施設環境の提供に努めた。

施設の利用状況(児童センターを除く。)

| 公民館名 | 室利用件数(件) | 室利用人数(人) | 図書等利用人数(人) | 総利用人数(人) |
|--------|----------|----------|------------|----------|
| 文化センター | 5,910 | 126,814 | 1,324 | 128,138 |
| 桜井公民館 | 5,787 | 88,225 | 35,399 | 123,624 |
| 北部公民館 | 4,706 | 101,719 | 50,097 | 151,816 |
| 西部公民館 | 1,789 | 17,286 | 18,685 | 35,971 |
| 作野公民館 | 2,909 | 28,051 | 47,777 | 75,828 |
| 安祥公民館 | 3,675 | 48,424 | 8,153 | 56,577 |
| 東部公民館 | 2,587 | 32,568 | 16,057 | 48,625 |
| 明祥公民館 | 3,330 | 63,586 | 51,152 | 114,738 |
| 二本木公民館 | 3,581 | 44,551 | 41,629 | 86,180 |
| 中部公民館 | 3,697 | 68,897 | 9,653 | 78,550 |
| 昭林公民館 | 4,985 | 60,039 | 5,421 | 65,450 |
| 計 | 42,956 | 680,160 | 285,347 | 965,497 |

「へきしんギャラクシープラザ」に係るネーミングライツ料(令和4年4月～令和5年3月分)(愛称使用期間:令和2年4月1日～令和7年3月31日) 2,750,000円

| | | | | | |
|---|----|-------|---|----|--------|
| 款 | 50 | 教育費 | 目 | 15 | 公民館事業費 |
| 項 | 25 | 社会教育費 | | | |

○事業名 天文普及事業 事業決算額 35,273,900 円

プラネタリウム番組投映を通じて、将来を担う子どもたちに天文や宇宙に関する興味を抱かせるとともに、一般観覧者に対しても広く天文普及に努めた。また、各種イベントを提供した。

利用状況

| 種別 | 投映回数(回) | 観覧人数(人) |
|------|---------|---------|
| 一般投映 | 605 | 23,507 |
| 団体投映 | 90 | 4,381 |
| 計 | 695 | 27,888 |

※ コロナ対策の一環として、利用制限あり

プラネタリウムイベント

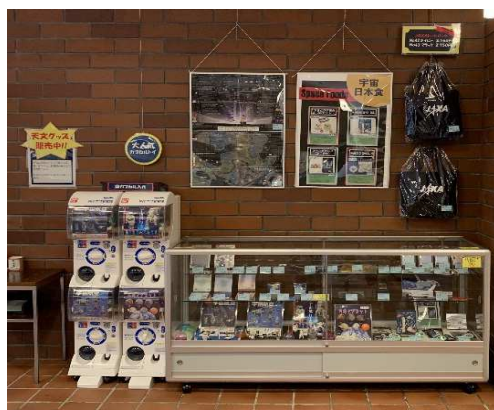
| イベント名 | 回数(回) | 参加人数(人) |
|------------|-------|---------|
| あんプラススペシャル | 4 | 203 |
| 音楽の星空 | 3 | 224 |
| 星とアロマのひととき | 6 | 135 |
| 天文学講座 | 3 | 82 |

天体観望会

| 内容 | 回数(回) | 参加人数(人) |
|----------|-------|---------|
| 天体観望会の開催 | 4 | 171 |

天文グッズ販売

| 内容 | 販売品数 | 販売個数(個) |
|----------|------|---------|
| 天文グッズの販売 | 65 | 1,588 |



天文グッズ販売

| | | | | | |
|---|----|-------|---|----|--------|
| 款 | 50 | 教育費 | 目 | 15 | 公民館事業費 |
| 項 | 25 | 社会教育費 | | | |

○事業名 公民館講座事業 事業決算額 20,990,124 円

へきしんギャラクシープラザでは、社会課題テーマ講座、シルバーカレッジ、ものづくり講座の開催、地区公民館では公民館講座を開設し、市民への多様な学習機会を設け、生涯学習の推進に努めた。また、市制施行70周年記念事業として、プログラミングに親しみをもち、近未来を感じてもらうことを目的に「ロボットパークANJO」を開催した。

| 公民館名 | 事業費(円) | 講座数(講座) | 回数(回) | 参加人数(人) |
|--------|------------|---------|-------|---------|
| 文化センター | 14,396,187 | 28 | 122 | 448 |
| 桜井公民館 | 722,778 | 19 | 65 | 280 |
| 北部公民館 | 669,570 | 17 | 58 | 386 |
| 西部公民館 | 690,801 | 20 | 62 | 310 |
| 作野公民館 | 622,691 | 19 | 51 | 281 |
| 安祥公民館 | 893,555 | 23 | 86 | 363 |
| 東部公民館 | 662,053 | 19 | 57 | 276 |
| 明祥公民館 | 528,911 | 14 | 44 | 265 |
| 二本木公民館 | 640,754 | 19 | 62 | 310 |
| 中部公民館 | 564,534 | 20 | 53 | 296 |
| 昭林公民館 | 598,290 | 14 | 50 | 342 |
| 計 | 20,990,124 | 212 | 710 | 3,557 |

ロボットパークANJO



○事業名 公民館地域ふれあい事業 事業決算額 7,928,843 円

地区公民館で活動しているグループや個人が学習成果を発表する機会として、また市民に公民館活動を広く知ってもらうため公民館まつりを開催した。さらに各地域、各公民館の特性を生かしながら地域住民のふれあいを深めたり、各種文化に親しむ事業を実施した。

参加人数 20,268人



| | | | | | |
|---|----|-------|---|----|---------|
| 款 | 50 | 教育費 | 目 | 20 | 市民会館管理費 |
| 項 | 25 | 社会教育費 | | | |

○事業名 市民会館施設管理事業 事業決算額 82,552,652 円

施設の利用促進及び経費節減のため、平成30年度から5年間の管理運営を指定管理者として株式会社ケイミックスパブリックビジネスに委託した。

施設の利用状況

| 項目 | 利用数 | 利用人数(人) |
|--------------------|---------|---------|
| ホール(ホワイエのみの利用を含む。) | 188 日 | 61,667 |
| 会議棟(9室) | 3,782 回 | 49,035 |
| 楽屋6・7号室、リハーサル室 | 1,288 回 | 7,140 |

市民会館事業実績

| 事業名 | 開催回数(回) | 入場者数(人) |
|-------------------|---------|---------|
| 私だけのホール体験2022 | 4 延べ | 32 |
| 劇団四季「ロボットインザガーデン」 | 1 | 886 |
| 第九特別演奏会 | 1 | 904 |
| ボックスステージツアー | 1 | 28 |
| まといあわせ | 1 | 1,073 |
| 昇太・たい平安城落語会 | 1 | 1,163 |
| 恐竜ラボ！ディノサバイバル | 4 延べ | 4,294 |
| 市民大学①笠井信輔 | 1 | 493 |
| 市民大学②村瀬 健 | 1 | 426 |
| 市民大学③増田明美 | 1 | 503 |
| 市民大学④後藤正孝 | 2 | 709 |
| 計 | 18 | 10,511 |

※コロナ禍の影響により、自主事業を一部中止

| | | | | | |
|---|----|-------|---|----|----------|
| 款 | 50 | 教育費 | 目 | 30 | 青少年の家管理費 |
| 項 | 25 | 社会教育費 | | | |

○事業名 青少年の家管理運営事務 事業決算額 18,630,918 円

青少年に研修の場と機会を提供するなど、各種団体や青少年活動の拠点として、合理的な運営とサービス向上に努めた。また、体育室の利用の促進を図り、軽スポーツやレクリエーション普及の一翼を担った。

施設の利用状況

| 区分 | 青少年 | 一般 | 計 |
|---------|--------|--------|--------|
| 利用件数(件) | 3,445 | 1,107 | 4,552 |
| 利用人数(人) | 31,922 | 12,263 | 44,185 |

| | | | | | |
|---|----|-------|---|----|----------|
| 款 | 50 | 教育費 | 目 | 35 | 青少年の家事業費 |
| 項 | 25 | 社会教育費 | | | |

○事業名 青少年健全育成事業 事業決算額 8,258,184 円

各小中学校・高等学校の青少年健全育成会と、各中学校区・高等学校区の青少年健全育成協議会に、地域における青少年健全育成に関する取組の実施を委託した。

| 区分 | 団体数 | 主な取組内容 |
|------------|-------|---------------------|
| 青少年健全育成会 | 36 団体 | ・街頭指導活動 ・安全マップの作製 |
| 青少年健全育成協議会 | 9 団体 | ・あいさつ運動 ・携帯スマホ教室 など |

明朗健全で他の模範となる児童・生徒、青少年の健全育成に向けて活動している指導育成者を顕彰するため表彰した。

| 区分 | 被顕彰者数 |
|-------------------------|----------|
| 明朗健全で他の模範となる児童・生徒 | 29 人 |
| 青少年の健全育成に向けて活動している指導育成者 | 4 人 3 団体 |

登下校時や屋外で遊ぶ子どもたちが、非常時に駆け込み避難できる「こども110番の家」の設置を推進した。

| 内容 | 設置か所数 |
|----------------|----------|
| こども110番の家設置の推進 | 1,163 か所 |

各小学校区で実施される親と子のふれあいを目的とした「地域ぐるみ親子ふれあい推進事業」に対する補助を行い、健全な家庭環境の推進を図った。

令和4年度に実施した15学区については、十分な感染予防対策を施し、親子、他学年、親同士がふれあえる交流を図ることができた。

| 実施した学区及び参加者 | 主な実施内容 |
|---------------|-------------------------|
| 15 学区 2,406 人 | ・プロペラ飛行機制作 ・ドッジボール大会 など |

社会的困難を抱える若者の支援のために、当事者や親に対して相談支援などを実施した。

| 内容 | 実績 | |
|-----------------|-----------|------------|
| 相談支援 | 利用者数 77 人 | 相談回数 256 回 |
| 親の学習会(ほっと一息サロン) | 参加者数 66 人 | 開催回数 6 回 |



〈作製した安全マップ〉



〈若者支援ガイドブック〉

| | | | | | |
|---|----|-------|---|----|----------|
| 款 | 50 | 教育費 | 目 | 35 | 青少年の家事業費 |
| 項 | 25 | 社会教育費 | | | |

○事業名 成人の日記念事業 事業決算額 6,515,929 円

二十歳という人生の節目を祝うことを目的として、二十歳を祝う会を開催した。令和4年度はコロナ対策のため中学校区別の2部制とした。

| 内容 | 参加者 |
|------------------------------|-----------|
| 日時: 令和5年1月8日(日) 場所: 東祥アリーナ安城 | 計 1,686 人 |
| 第1部: 安城南、明祥、安城西、東山中学校区 | 第1部 853 人 |
| 第2部: 安城北、桜井、安祥、篠目中学校区 | 第2部 833 人 |



○事業名 少年団体支援事業 事業決算額 6,448,660 円

子ども会、ボーイスカウト、ガールスカウトなどの少年団体の活動に対する補助を行った。

| 少年団体 | 団体数 | 会員数 |
|---------|--------|---------|
| 単位子ども会 | 102 団体 | 4,610 人 |
| ボーイスカウト | 4 団体 | 193 人 |
| ガールスカウト | 2 団体 | 66 人 |

○事業名 青年講座事業 事業決算額 871,033 円

次世代を担う青年の知識の向上や地域社会のリーダーの育成ため、ユースカレッジやヤングセミナーを開催した。

| 内容 | 講座数 | 受講者 |
|-------------|-------|------|
| 第70期ユースカレッジ | 38 講座 | 21 人 |
| ヤングセミナー | 7 講座 | 60 人 |



〈ユースカレッジの様子〉

○事業名 子ども運動広場補助事業 事業決算額 16,324,520 円

子ども運動広場を設置する町内会(24町内会)に、広場の管理運営に対する補助を行った。

| | | | | | |
|---|----|-------|---|----|--------|
| 款 | 50 | 教育費 | 目 | 50 | 安祥閣管理費 |
| 項 | 25 | 社会教育費 | | | |

○事業名 安祥閣施設管理事業 事業決算額 7,600,002 円

施設の利用促進及び経費節減のため、令和4年度から2年間の管理運営を指定管理者としてコニックス株式会社に委託した。

施設の利用状況

| 項目 | 利用件数(件) | 利用人数(人) |
|-------|---------|---------|
| 茶室、和室 | 817 | 20,700 |

安祥閣事業実績

| 事業名 | 開催回数(回) | 参加人数(人) |
|---------|---------|---------|
| ヨガ講座 | 4 | 34 |
| つるし雛展示会 | 1 | 956 |
| 計 | 5 | 990 |

イ スポーツ課

| | | | | | |
|---|----|-------|---|---|---------|
| 款 | 50 | 教育費 | 目 | 5 | 保健体育総務費 |
| 項 | 30 | 保健体育費 | | | |

○事業名 国際・全国大会推進活動事業 事業決算額 8,792,364 円

市制施行70周年記念事業として本市出身のプロレスラー(オカダ・カズチカ選手・中野たむ選手)を起用し、プロレスイベントを通じたシティプロモーションの実施や、令和元年から続く全日本大学女子ソフトボール選手権大会(インカレ)の開催支援を行った。

また、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に関する本市の取り組みを改めて広く市民に周知し同大会のレガシーを継承するため、レガシー展をアンフォーレ等で開催した。

| 名称 | 開催日 |
|--|-----------|
| 東京2020オリンピック・パラリンピック レガシー展 | 9月4日～25日 |
| 第57回全日本大学女子ソフトボール選手権大会(インカレ) | 9月17日～20日 |
| 市制施行70周年記念事業 オカダ・カズチカ安城市凱旋試合 | 11月12日 |
| 市制施行70周年記念事業 TRIANGLE DERBY I in Anjo ～たむろーど～ | 1月9日 |
| インカレ開催期間延長の覚書締結(令和6～7年度) | 3月30日 |

<オカダ・カズチカ安城市凱旋試合>



<TRIANGLE DERBY I in Anjo ～たむろーど～>



○事業名 ホームチームサポーター事業 事業決算額 3,031,068 円

令和4年度より発足したJD.LEAGUE(元日本女子ソフトボールリーグ)において、デンソーブライトペガサスのホームゲームを3節、Wリーグ(バスケットボール女子日本リーグ)において、アイシンウイングスのホームゲームを1節の計4節を本市で開催した。

また、市制施行70周年記念事業「トップアスリートと遊ぼう!」では、各チームの選手と約4,800人の園児が交流を図った。その他、各チーム1分30秒程度のPR動画の作成や市広報へ各チームの所属全選手の顔写真を掲載するなど、市民へのホームチームの周知活動を行った。

| | |
|--------------|---|
| デンソーブライトペガサス | JD.LEAGUE安城大会開催(4/2・3,5/14・15,9/3・4)2,964人 市内中高女子ソフトボール部向けのクリニックの開催(9/4)40人 市制施行70周年記念事業「トップアスリートと遊ぼう!」記念品作成 市内29園の園児による手作りのぼりの贈呈式 |
| アイシンウイングス | Wリーグ安城大会開催(1/14・15)2,375人 市制施行70周年記念事業「トップアスリートと遊ぼう!」記念品作成 市内12園の園児による手作り横断幕の贈呈式 |
| GTRニッセイ | 明祥中学校軟式野球部向けのクリニックの開催(2/21)12人 |
| チーム共通 | instagram・YouTube・広報でのチームと事業のPR 大会や施設で「安城から日本一」の横断幕を活用した応援 |

| | | | | | |
|---|----|-------|---|---|---------|
| 款 | 50 | 教育費 | 目 | 5 | 保健体育総務費 |
| 項 | 30 | 保健体育費 | | | |

○事業名 スポーツ振興計画推進事業 事業決算額 524,650 円

スポーツ推進審議会を開催し、平成28年から令和7年までの第2次スポーツ振興計画の進捗状況や現状の審議を行った。

また、令和3年度実施のアンケート調査の結果やパブリックコメントによる意見等を踏まえ、令和3年度から4年度にかけて第2次スポーツ振興計画の改訂(中間見直し)を行った。

○事業名 地域スポーツ振興事業 事業決算額 14,024,157 円

スポーツ推進委員の活動や学校施設開放事業、歩けランニング運動など地域で活動するグループの支援を行った。ラジオ体操普及の取り組みとして、小学1年生へのラジオ体操教本の配布や、小学校への講師派遣を行った。

| 主な内容 | 参加状況など |
|--|--------------------------|
| 市制施行70周年記念事業 「特別巡回ラジオ体操・みんなの体操会」の開催 | 参加者795人 |
| 地域スポーツ振興事業(地域で行うスポーツ事業) | 54事業 5,490人 |
| 「おはよう！ふれあいラジオ体操会」の開催 | 122会場、42日間、延べ15,391人 |
| 市民地域スポーツ交流会事業 | 8中学校区 1,642人 |
| 学校施設スポーツ開放事業 | 開放回数11,295回 利用者数199,714人 |

○事業名 競技スポーツ振興事業 事業決算額 29,262,756 円

安城選手権大会夏季水泳競技会・秋季競技会を開催し、競技スポーツの振興・育成を図った。冬季スキー競技会は、天候不良等の影響により中止とした。安城選手権大会の他にも、スポーツスクールや指導者養成講習会等を公益財団法人安城市スポーツ協会に委託して開催した。

| 主な内容 | 参加状況など |
|------------------------------|---------------|
| 安城選手権大会(夏季水泳・秋季は開催、冬季スキーは中止) | 22競技 2,905人 |
| スポーツスクール開催事業 | 年3期 32講座 929人 |
| 指導者養成講習会開催事業(公開講座含む) | 303人 |

<安城選手権大会夏季水泳競技会>



<スポーツスクール>



| | | | | | |
|---|----|-------|---|----|---------|
| 款 | 50 | 教育費 | 目 | 15 | 体育施設管理費 |
| 項 | 30 | 保健体育費 | | | |

○事業名 屋外体育施設管理事業 事業決算額 219,489,394 円

総合運動公園内屋外施設、和泉公園運動広場、西部グラウンドゴルフ場、秋葉公園テニスコートの維持及び管理を行った。
和泉公園運動広場の土壌改良及び防球ネットを増設する改修工事を行った。

屋外体育施設利用状況

| 区分 | 令和4年度利用人数(人) | 令和3年度利用人数(人) |
|-------------|--------------|--------------|
| 陸上競技場 | 52,566 | 40,026 |
| 野球場 | 28,231 | 38,694 |
| テニスコート | 85,623 | 81,497 |
| 多目的グラウンド | 39,308 | 34,445 |
| ソフトボール場 | 27,239 | 33,307 |
| 和泉公園運動広場 | 16,295 | 25,698 |
| 西部グラウンドゴルフ場 | 6,985 | 8,014 |
| 秋葉公園テニスコート | 18,709 | 17,736 |
| 計 | 274,956 | 279,417 |

※令和3年度及び令和4年度はコロナ禍の影響により利用人数が減少

※令和4年度は11月から3月まで改修工事により和泉公園運動広場を休業

| | |
|---------------------------|--------------|
| 総合運動公園等芝生・樹木管理業務委託料 | 19,580,000 円 |
| 体育施設管理業務(シルバー)委託料 | 12,306,028 円 |
| 総合運動公園施設等改修実施設計業務委託料 | 12,650,000 円 |
| 和泉公園グラウンド及び防球ネット改修実施設計委託料 | 6,688,000 円 |
| 屋外体育施設夜間照明更新設計業務委託料 | 2,596,000 円 |
| 総合運動公園テニスコート修繕 | 24,200,000 円 |
| 和泉公園グラウンド及び防球ネット改修工事 | 65,012,200 円 |



【総合運動公園テニスコート修繕】



【和泉公園グラウンド及び防球ネット改修工事】

| | | | | | |
|---|----|-------|---|---|--------|
| 款 | 50 | 教育費 | 目 | 5 | 体育館管理費 |
| 項 | 30 | 保健体育費 | | | |

○事業名 体育館施設管理事業 事業決算額 87,636,599 円

スポーツを通じて、体力・健康の維持増進を図るため、体育館施設の維持及び管理を行った。

体育館利用状況

| 区分 | 令和4年度利用人数(人) | 令和3年度利用人数(人) |
|----------|--------------|--------------|
| 体育場 | 74,952 | 58,746 |
| ランニングコース | 233 | 316 |
| 卓球場 | 46,824 | 34,882 |
| 剣道場 | 16,222 | 13,571 |
| 柔道場 | 16,664 | 12,682 |
| 弓道場 | 4,367 | 4,405 |
| 会議室 | 5,223 | 3,758 |
| 大会議室 | 8,835 | 10,823 |
| 計 | 173,320 | 139,183 |

※令和3年度及び令和4年度はコロナ禍の影響により利用人数が減少

| | |
|------------------------|--------------|
| 体育館清掃業務委託料 | 14,929,200 円 |
| 駐車場警備業務委託料 | 6,410,800 円 |
| 東祥アリーナ安城建築設備等定期検査業務委託料 | 1,705,000 円 |
| 空調設備等点検業務委託料 | 1,639,000 円 |
| 自家用電気工作物保安管理業務委託料 | 1,570,800 円 |
| 室内競技表示盤点検業務委託料 | 1,056,000 円 |
| 東祥アリーナ安城アリーナオペレーター修繕 | 7,205,000 円 |
| 東祥アリーナ安城ロビー空調設備更新修繕 | 6,143,500 円 |



【東祥アリーナ安城(安城市体育館)】



【ロビー空調設備更新修繕(室外機)】

| | | | | | |
|---|----|-------|---|----|------------|
| 款 | 50 | 教育費 | 目 | 25 | レジャープール管理費 |
| 項 | 30 | 保健体育費 | | | |

○事業名 レジャープール施設管理事業 事業決算額 117,013,943 円

環境クリーンセンターのごみの焼却熱を利用した、レジャー型温水プールを平成11年にオープン。平成18年度から指定管理者制度を導入し、令和3年度から新たに5年間契約した(指定管理者:TAC・テルウェル共同事業体)。

レジャープール利用状況

| 区分 | 令和4年度利用人数(人) | 令和3年度利用人数(人) |
|-----------|--------------|--------------|
| プール個人 | 160,449 | 118,981 |
| プール専用 | 29,929 | 23,673 |
| トレーニングルーム | 24,318 | 22,262 |
| 計 | 214,696 | 164,916 |

※令和3年度及び令和4年度はコロナ禍の影響により利用人数が減少

| | |
|--------------------|--------------|
| 指定管理料 | 93,541,000 円 |
| レジャープールろ過装置ほか修繕 | 7,898,000 円 |
| レジャープール電気料等高騰対策補償費 | 4,688,400 円 |



【安城市レジャープール 全景】



【安城市レジャープール 内部】

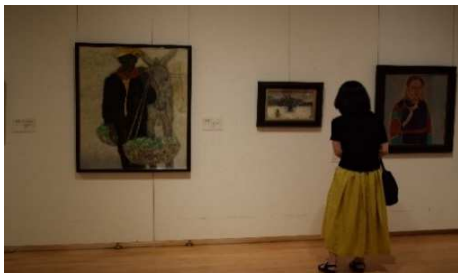
ウ 文化振興課

| | | | | | |
|---|----|-------|---|----|-------|
| 款 | 50 | 教育費 | 目 | 25 | 文化振興費 |
| 項 | 25 | 社会教育費 | | | |

○事業名 市民ギャラリー企画展事業 事業決算額 5,654,766 円

| 展覧会名 | 日数(日) | 観覧者数(人) |
|----------------------------|-------|---------|
| 成田満喜子展 人、色、模様 | 13 | 995 |
| 遙かなブルー | 12 | 928 |
| あつまれ！いきものたち | 10 | 2,082 |
| 工芸～てしごとのかたち～ | 10 | 683 |
| 砺波市・安城市交流美術展－砺波市美術館所蔵作品より－ | 26 | 1,401 |

〈成田満喜子展 人、色、模様〉



〈遙かなブルー〉



〈あつまれ！いきものたち〉



〈砺波市・安城市交流美術展－砺波市美術館所蔵作品より－〉



○事業名 芸術鑑賞会事業 事業決算額 5,843,917 円

| 公演種別 | 公演数(事業) | 公演回数(回) | 入場者数(人) | 入場料収入(円) |
|------------|------------------------|---------|---------|-----------|
| 入場料収入のある公演 | 1 | 1 | 403 | 1,271,500 |
| | 「田村響とセントラル愛知交響楽団コンサート」 | | | |

〈「田村響とセントラル愛知交響楽団コンサート」公演の様子〉



| | | | | | |
|----|----|-------|---|----|-------|
| 款項 | 50 | 教育費 | 目 | 25 | 文化振興費 |
| | 25 | 社会教育費 | | | |

○事業名 市民ギャラリー講座事業 事業決算額 2,008,232 円

| 講座数(講座) | 開催回数(回) | 受講者数(人) | 延べ受講者数(人) |
|---------|---------|---------|-----------|
| 14 | 87 | 228 | 1,100 |

<油彩画講座の様子>



<版画講座の様子>



○事業名 文化芸術協働事業 事業決算額 8,734,766 円

| 催し物名 | 日数(日) | 出品数(点) | 観覧者数(人) |
|-----------------|-------|--------|---------|
| 第79回安美展(美術の公募展) | 18 | 521 | 4,665 |

| 催し物名 | 団体数(団体) | 人数(人) | 来場者数(人) | 開催時期 |
|-------------|----------|--------|------------------------|------------------------------------|
| 第55回市民芸能まつり | 33 | 432 | 1,044 | 10月15、16日 |
| 文芸・技芸・趣味の集い | 15 | 370 | 13,343 (内菊花展12,005) | 10月14～16日 10月21～23日 11月2日～7日 |
| 第34回市民文芸まつり | 応募数(句・首) | 応募者(人) | 100 | 11月27日 (発表大会) |
| | 俳句 | 7,299 | | |
| | 短歌 | 2,194 | | |

| 名称 | 公演名 | 入場者数(人) |
|------------------------------|---------------------------------------|---------|
| 市民公募文化事業(舞台) (公募により公演を補助) | ストリートピアノコンサート | 186 |
| | 三河万歳「笑輪」公演会 | 278 |
| | ♪コンサートに出かけよう♪Vol.4～ハロウィン ミュージックパーティー～ | 386 |
| | 安城市民吹奏楽団 第49回定期演奏会 | 420 |
| | 安城市少年少女合唱団 創立20周年記念 第18回演奏会 | 442 |
| | みんな大好きクラシック | 70 |
| | ビッグラバーズ・オーケストラ 第15回定期演奏会 | 620 |
| | こやま会 箏のしらべ | 375 |
| | 第3回 安城ヴォーカル・フェスティバル | 255 |

| 名称 | 公演名 | 入場者数(人) |
|------------------------------|----------------------|---------|
| 市民公募文化事業(美術) (公募により展示を補助) | 徳丸魁人「このまちに生きる私たちの輪郭」 | 128 |
| | 東山芸術部「三描展」 | 504 |

○事業名 文化活動団体支援事業 事業決算額 2,355,000 円

| 名称 | 件数(件) |
|---------------|----------------|
| 文化活動団体支援事業補助金 | 1(文化協会加盟団体数71) |

| | | | | | |
|---|----|-------|---|----|----------|
| 款 | 50 | 教育費 | 目 | 60 | 歴史博物館管理費 |
| 項 | 25 | 社会教育費 | | | |

○事業名 歴史博物館等施設管理事業 事業決算額 146,488,265 円

平成28年度から指定管理者制度を導入し、令和元年度から新たに5年間の指定管理者として管理運営の一部を安祥文化のさと地域運営共同体が行っている。

| 歴史博物館利用状況 | 利用者数(人) |
|-----------------------|---------|
| 博物館入館者 | 54,758 |
| 展示室観覧者(常設展・企画展・特別展含む) | 60,035 |
| 文献資料室利用者 | 201 |
| 行事参加者 | 54,893 |
| その他 | 6,616 |
| 延べ入館者合計 | 121,745 |

| 歴史博物館指定管理者事業 | 開催回数(回) | 参加人数(人) |
|--------------|---------|---------|
| 体験講座 | 5 | 378 |
| 歴博演芸場など | 7 | 654 |
| 展示関連イベント | 27 | 39,597 |
| 歴博イベントなど | 8 | 13,299 |
| ナイトミュージアム | 1 | 98 |
| 合計 | 48 | 54,026 |

| 市民ギャラリー・埋蔵文化財センター利用状況 | 利用者数(人・団体) |
|-----------------------|------------|
| 市民ギャラリー入館者 | 55,346 |
| 〃 利用団体 | 67 |
| 〃 延べ入館者 | 155,577 |
| 埋蔵文化財センター入館者 | 11,948 |

| 市民ギャラリー指定管理者事業 | 開催回数(回) | 参加人数(人) |
|----------------|---------|---------|
| 自主展示 | 3 | 8,104 |
| 講座 | 8 | 119 |
| 展示関連イベント | 4 | 44 |
| ナイトミュージアム | 2 | 54 |
| 合計 | 17 | 8,321 |

| | | | | | |
|---|----|-------|---|----|----------|
| 款 | 50 | 教育費 | 目 | 65 | 歴史博物館事業費 |
| 項 | 25 | 社会教育費 | | | |

○事業名 歴史博物館展示事業 事業決算額 26,006,056 円

| 展覧会名 | 日数(日) | 観覧者数(人) |
|--------------------------------------|-------|---------|
| 市制施行70周年記念企画展 「安城太郎満70歳－安城市のあゆみ－」 | 68 | 6,803 |
| 特別展「怖～い浮世絵」 | 45 | 15,447 |
| 市制施行70周年記念特別展「養生から健康へ」 | 40 | 3,373 |
| 企画展「勉強っておもしろい？」 | 38 | 2,948 |
| 特別展「家康と一向一揆」 | 38 | 10,785 |
| 合計 | 229 | 39,356 |

| 名称 | 開催回数(回) | 参加人数(人) |
|--------------|---------|---------|
| 特別展・企画展記念講演会 | 6 | 303 |

<特別展「怖～い浮世絵」エントランス>



<特別展「養生から健康へ」企画展示室>



○事業名 歴史博物館講座等開催事業 事業決算額 919,676 円

| 名称 | 開催回数(回) | 参加人数(人) |
|-----------|---------|---------|
| 歴博講座・入門講座 | 18 | 327 |
| 連続講座 | 11 | 237 |
| 松平シンポジウム | 1 | 196 |
| 出前講座など | 11 | 1,224 |
| 合計 | 41 | 1,984 |

<村絵図で巡る安城今むかし>



<安城歴博・中京大学連携講座>



| | | | | | |
|----|----|-------|---|----|----------|
| 款項 | 50 | 教育費 | 目 | 65 | 歴史博物館事業費 |
| | 25 | 社会教育費 | | | |

○ 事業名 シティプロモーション事業

NHK大河ドラマ「どうする家康」を活用し家康と安城のゆかりについて広く情報発信をするために、令和5年度にかけて歴博エントランスにガイダンスブースを順次設置していく。また、家康と安城のゆかりを紹介するための特別展や展示の内容に合わせたシンポジウムを開催した。

< エントランスガイダンスブース >

| | 設置日 | 内容 |
|-----|-------|-----------------------|
| 第1期 | 2月3日 | ブース①、ブース②「三河一向一揆と本證寺」 |
| 第2期 | 3月31日 | ブース③「安城松平家」、PR映像 |

< 第1期 >



< 第2期 >



< 特別展「家康と一向一揆」 >

| 展覧会名 | 会期 | 日数(日) | 観覧者数(人) |
|--------------|------------|-------|---------|
| 特別展「家康と一向一揆」 | 2月4日～3月19日 | 38 | 10,785 |

< エントランス >



< 展示風景 >



< 第12回松平シンポジウム「門徒久敷断絶す」 >

| 名称 | 開催日 | 会場 | 参加人数(人) |
|--------------|-------|---------------------|---------|
| 第12回松平シンポジウム | 2月26日 | へきしんギャラクシープラザマツパホール | 196 |



| | | | | | |
|---|----|-------|---|----|--------|
| 款 | 50 | 教育費 | 目 | 70 | 文化財保護費 |
| 項 | 25 | 社会教育費 | | | |

○事業名 史跡整備事業 事業決算額 236,516,632 円

| | | | |
|--------------------------|--------|---------------|-------------------------|
| 史跡本證寺境内整備検討会議等開催 | 2回 | 本證寺石垣解体修理工事 | 1件 |
| ワークショップ参加者の門前市開催(3回) | 2,868人 | 姫小川古墳崩落防止対策工事 | 1件 |
| 整備用地公有化(野寺町野寺33) *面積は実測値 | | | 1,323.41 m ² |

◎ 国史跡本證寺境内保存活用整備事業

学識経験者及び地元住民による整備検討会議を開催し、整備基本計画を策定した。
「歴史まちづくり」を進めるため、ワークショップ(WS)参加者がイベント等を企画、運営した。
石垣の解体修理を行うとともに、築地塀を再建した。また、解体修理の過程で石垣の裏側を発掘調査し、その内容を現地説明会にてご覧いただいた。

<WS参加者による門前市>



<石垣発掘の現地説明会>



<修理された石垣と築地塀>



○事業名 文化財保護事業 事業決算額 16,147,353 円

| | |
|--|----|
| 国指定重文 聖徳太子絵伝・善光寺如来絵伝(本證寺蔵)修理(第1期4年間の1年目) | 4幅 |
| 市指定文化財 学甫堂(個人蔵)修理 | 1件 |

<聖徳太子絵伝 第六幅(部分)>



(推古天皇から摂政に任ぜられる)

<修理後の学甫堂>



<西三河棒の手交流大会>



○事業名 文化財啓発事業 事業決算額 6,090,685 円

| | | | |
|---|--------|-----------------|--------|
| 安祥文化のさとまつりへの参加者 | 6,289人 | 出前授業等の実施(45回実施) | 3,436人 |
| 市制施行70周年記念 西三河棒の手交流大会参加者(アンフォーレ 願いごと広場) | | | 6,000人 |

| | | | | | |
|---|----|-------|---|----|--------|
| 款 | 50 | 教育費 | 目 | 70 | 文化財保護費 |
| 項 | 25 | 社会教育費 | | | |

○事業名 史料整理活用事業 事業決算額 13,789,911 円

| | | |
|-----------|-----|--------------------------|
| 寄贈・新規登録資料 | 12件 | 1,306点(文書史料1,229点、民具77点) |
| 調査・寄託資料 | 4件 | 1,476点 |

◎ シティプロモーション事業

大河ドラマ「どうする家康」を活用し、家康にゆかりのある本證寺や安城城などの歴史的魅力や観光名所を市内外に広く発信することで、交流人口の増加や郷土愛の醸成を図る。

| | | | |
|-------------------------|------|-------------------|--------|
| ボランティア「あんじょう家康ガイド」養成者 | 48人 | 「あんじょう家康ガイド」案内人数 | 5,398人 |
| 「どうする家康」パブリックビューイング(3回) | 262人 | 高校生によるYouTube番組制作 | 12本 |

<あんじょう家康ガイドの説明(本證寺)>



<「どうする家康」パブリックビューイング(本證寺)>



<YouTube撮影(安城農林高)>



<YouTube撮影(安城東高)>



<YouTube撮影(安城南高)>



| | |
|--|--------|
| 安祥文化のさと 本證寺間のシャトルバスへ乗込台数(土曜・日曜・祝日に運行 1~3月) | 1,186人 |
| 本證寺仮設トイレ設置(男性用・女性用・多目的トイレ) | 1式 |

<シャトルバス(安祥文化のさと)>



<仮設トイレ(本證寺)>



| | | | | | |
|---|----|-------|---|----|--------|
| 款 | 50 | 教育費 | 目 | 85 | 丈山苑管理費 |
| 項 | 25 | 社会教育費 | | | |

○事業名 丈山苑管理事務 事業決算額 38,071,690 円

平成18年度に指定管理者制度を導入し、令和元年度から5年間の指定管理者としてピーアンドピー・深津園芸共同事業体が管理運営を行っている。

丈山苑利用状況

| | |
|--------|----------|
| 入苑者数 | 32,057 人 |
| 呈茶数 | 21,269 服 |
| 部屋利用者数 | 1,048 人 |

丈山苑事業実績

| 事業名 | 開催回数(回) | 参加人数(人) |
|---------|---------|---------|
| コンサートなど | 8 | 725 |
| 茶会 | 3 | 799 |
| 展示会 | 12 | 5,696 |
| その他 | 6 | 597 |
| 夜間開苑 | 9 | 1,074 |
| 合計 | 38 | 8,891 |

<紅葉茶会>



<ヘルマンハーブ演奏会>



エ アンフォーレ課

| | | | | | |
|---|----|-------|---|----|--------|
| 款 | 50 | 教育費 | 目 | 55 | 図書情報館費 |
| 項 | 25 | 社会教育費 | | | |

○事業名 図書情報館資料貸出事業 事業決算額 96,927,255 円

市民の生涯学習拠点としての図書情報館のほか、公民館図書室等12か所のサービスポイントにおいて、貸出事業を実施した。

| 資料区分 | 蔵書合計(冊) | 個人貸出(冊) | 団体貸出(冊) | 個人貸出利用者数(人) | |
|--------|---------|-----------|---------|-------------|---------|
| 一般図書 | 541,631 | 1,008,149 | 5,457 | 一般 | 429,011 |
| 児童図書 | 263,524 | 739,708 | 151,581 | 児童 | 96,075 |
| 雑誌 | 27,745 | 84,236 | 93 | 合計 | 525,086 |
| CD・DVD | 17,007 | 59,479 | 98 | 図書情報館 | 287,856 |
| 合計 | 849,907 | 1,891,572 | 157,229 | 地区公民館等 | 237,230 |

○事業名 読書活動推進事業 事業決算額 6,393,540 円

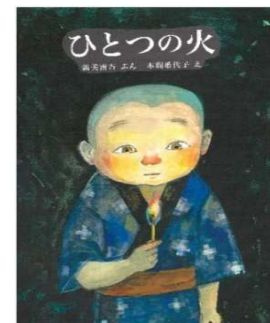
○ 新美南吉の顕彰活動の継続

本市ゆかりの童話作家・新美南吉の顕彰と市制施行70周年及び令和5年の南吉生誕110年を記念して、第3回安城市新美南吉絵本大賞を開催し、作品募集、審査、表彰式を行った。
また、市内小学校5校12クラス・376人に南吉出前授業を実施した。

○ 安城版ブックスタート事業

子どもの読書活動推進と子育て支援を目的に、保健センターの4か月児健康診査時に絵本の配付を行った。コロナ禍の影響で、読み聞かせの実演や本の貸出は休止した。

| 実施回数(回) | 対象者(人) | 実施者(人) |
|---------|--------|--------|
| 42 | 1,498 | 1,456 |



○ おはなし会・行事・講座等

〈絵本大賞 大賞受賞作品〉

| こども向けイベント | 回数(回) | 人数(人) |
|-------------|-------|--------|
| 館内おはなし会 | 136 | 2,678 |
| 出前おはなし会等 | 557 | 17,021 |
| 行事(クリスマス会等) | 23 | 994 |
| 延べ | 716 | 20,693 |

| 一般向けイベント | 回数(回) | 人数(人) |
|--------------|-------|-------|
| 館内おはなし会 | 21 | 157 |
| 保護者対象の出前講座等 | 36 | 394 |
| ボランティア等対象の講座 | 16 | 294 |
| 講演会・講座等 | 14 | 778 |
| 延べ | 87 | 1,623 |

総合計(①+②)

803回・22,316人

延べ 87 1,623

○事業名 図書情報館ICT活用事業 事業決算額 53,412,905 円

ICTを駆使した「知の情報拠点」として、図書情報館を運営するため、システム類の保守・運用のほか、データベースや電子書籍などのサービスを提供した。

| 主な事業 | 金額(円) | 備考 |
|-------------------|------------|-------------------------|
| 図書館システム運用保守委託料 | 24,970,000 | 施設予約システムを含む |
| 情報機器類保守委託料 | 2,926,000 | 電子新聞ディスプレイなど |
| 利用者用パソコンデータベース使用料 | 3,444,980 | 15種類 |
| 電子書籍使用料 | 4,070,769 | 3,844タイトル・令和4年度貸出7,535回 |

(2)第4次安城市生涯学習推進計画の進捗状況について

A:目標値(R7)の目標を達成
 B:目標値(R7)の目標を達成していないが前年度実績よりも改善
 C:計画策定時(R1)の実績よりも後退している

計画の指標(数値目標)

| | 施策・事業名 | 計画策定時 (R1) | 目標値 (R7) | 実施時期(年度) | | C (CHECK)→A (Action) | |
|---|----------------------|---------------|---------------------|----------|--------|--|------|
| | | | | R3 | R4 | R4実施状況(成果と課題) | 評価区分 |
| | | | | | | | |
| 1 | 生涯学習に対する満足度 | 62.6% | 65% | 65.0% | - | 2年に1回の市民アンケートで調査。令和4年度は調査なし。3年度調査の項目別では3番目に高い満足度であった。 | A |
| 2 | 生涯学習講座・教室の受講者数 | 12,982人 | 7,500人 (15,000人) | 6,230人 | 6,926人 | 幅広い分野や内容の講座・イベントを企画し、開催に努めた。市民ニーズを把握し、地域住民のニーズにあったものと生涯学習課として取り組むべき社会的課題を盛り込ませた講座を今後企画していく必要がある。 | B |
| 3 | 1年間に新たに活動を始めた自主グループ数 | 25グループ | 15グループ (30グループ) | 18グループ | 39グループ | 公民館講座等の参加者による自主グループ化があった。また、年に1回会員募集をしている自主グループを一覧化した冊子を公共施設に配布し、活動支援に努めた。 | A |
| 4 | 市民自らが企画・運営する講座数 | 15講座 | 20講座 | 16講座 | 16講座 | 新型コロナウイルス感染症が収束傾向となり自主グループ活動が再開されてきた。継続に向け自主グループ活動のPRを行うなど活動支援を行う必要がある。 | B |

※目標値の上段は新型コロナウイルス感染症対策として会場の定員の半数で事業を実施した場合の数値。下段は通常の場合の数値。

第4次安城市生涯学習推進計画

1 多様なニーズに応じた学びの機会の提供(学習機会の充実)

(1) 市民ニーズに応じた学習の提供

| | | | D (Do) | | C (CHECK)→A (Action) | |
|-------|---|----------|--|--------------|----------------------|---|
| 新施策番号 | 施策・事業名 | 区分 | 実施内容 (指標) | 実施時期 (年度) | | R4実施状況(成果と課題) |
| | | | | R3 | R4 | |
| 112 | 公民館等における幅広い分野での学習講座の提供 | 重点 | ①文化センター主催講座数 ②地区公民館主催講座数 ③青少年の家主催講座数 | 190講座 | 202講座 | 現代的課題や市民ニーズに対応した講座を幅広く企画・実施し、前年より12講座多く開催することができた。様々な年齢に対応する講座を開講し、好評であった。 |
| 114 | オンライン方式の講座やICTの知識やスキルを習得するためのセミナーの開催 ★新規 | 重点 新規 | ①制作動画数 ②ICT関連講座数 | 10講座 | 22講座 | 企業と連携し高齢者向けのZoom講座を開講するなど、幅広い世代を対象にしたICTの知識やプログラミング関係の講座を企画、実施した。今後も積極的に実施する。 |

(2) ライフステージに応じた学習の提供

| | | | D (Do) | | C (CHECK)→A (Action) | |
|-------|---------------------|----|--|--------------|----------------------|---|
| 新施策番号 | 施策・事業名 | 区分 | 実施内容 (指標) | 実施時期 (年度) | | R4実施状況(成果と課題) |
| | | | | R3 | R4 | |
| 127 | (シニア) 高齢者向け講座の開催 | 重点 | ①高齢者教室の講座回数 ②シルバーカレッジ講座回数 ③レベルアップ講座回数 ④高齢者または定年前世代向け講座回数(ICT関連除く) ⑤ICT関連講座回数 | 139講座 | 171講座 | 講座タイトルに「やさしい」や「はじめてみよう」などを入れ、セカンドライフに新たな趣味を持ち人生を充実させるための講座を多く開講した。また高齢者教室などにより同世代で色々な体験をし、仲間作りに努めた。 |

(3) 安城市の地域資源を活かした学習の提供

| | | | D (Do) | | C (CHECK)→A (Action) | |
|-------|-----------------------------|----|---|--------------|----------------------|---|
| 新施策番号 | 施策・事業名 | 区分 | 実施内容 (指標) | 実施時期 (年度) | | R4実施状況(成果と課題) |
| | | | | R3 | R4 | |
| 131 | 地域資源、ものづくり文化を伝承する学習プログラムの実施 | 重点 | ①ものづくり講座数 ②利用相談会数 ③利用講習会数 ④農業・歴史等地域資源講座数 | 84講座 | 63講座 | 文化センターにある3Dプリンターやレーザー加工機といった工作機器を使用した講座や講習会を開催し好評であるが、機器の一般利用の使用に限界があるため多くの受講者の受入ができないことが課題である。 |

第4次安城市生涯学習推進計画

1 多様なニーズに応じた学びの機会の提供(学習機会の充実)

(1) 市民ニーズに応じた学習の提供

| 新施策番号 | 施策・事業名 | 区分 | D(Do) | | C(CHECK)→A(Action) | |
|-------|---------------------|----|-------------------------------------|----------|--------------------|--|
| | | | 実施内容 (指標) | 実施時期(年度) | | R4実施状況(成果と課題) |
| | | | | R3 | R4 | |
| 1 1 1 | 市民ニーズ把握のためのアンケートの実施 | | ①公民館講座アンケート回収講座数 ②青年講座アンケート回収講座数 | 160講座 | 163講座 | 年同様公民館講座等の開催の際、講座最終日にアンケートを配布した。回収したアンケート結果は講座企画担当者が集まる会議で検討し、次年度以降の講座企画に生かした。 |
| 1 1 3 | まちかど講座の開催 | | 総メニュー数 | 71メニュー | 72メニュー | 多くの市民が興味を持ってそうなタイトルの講座を用意し、積極的に広報した。また、年に1度メニュー内容の見直しも行った。 |

(2) ライフステージに応じた学習の提供

| 新施策番号 | 施策・事業名 | 区分 | D(Do) | | C(CHECK)→A(Action) | |
|-------|--------------------------------|----|--|----------|--------------------|---|
| | | | 実施内容 (指標) | 実施時期(年度) | | R4実施状況(成果と課題) |
| | | | | R3 | R4 | |
| 1 2 1 | (子ども) 子どもの生涯学習事業 | | プログラミング・キャリア教育講座数 | 11講座 | 14講座 | 「親子で挑戦！考える力をつけるボードゲーム」講座をはじめ、ドローンを使用したプログラミングなど、子どもたち一人一人のキャリア発達の支援ができるような様々な講座を開講した。 |
| 1 2 2 | (青少年) 青少年の体験学習機会の充実 | | ①職場体験学習件数 ②公民館まつり等ボランティア件数 | 7件 | 16件 | 各公民館(文化センター含む)で積極的に職場体験学習を行った。新型コロナウイルス感染症収束傾向によりイベント規模も従来に戻るため、イベントでのボランティアの受け入れを積極的に実施し青少年の体験学習機会の充実を図る必要がある。 |
| 1 2 3 | (青少年) 青少年のキャリア教育の実施 | | ①ユースカレッジ回数 ②ジュニアリーダークラブ回数 | 31回 | 62回 | 専門的知識を有する方を招き講座を開催したことや、自分たちで研修を行うことによってリーダーとしての素養を身に付けることができた。同時に仲間づくりの機会を提供することができた。 |
| 1 2 4 | (成人) 家庭教育学級等、地域と連携した家庭教育の充実 | | ①家庭教育学級の開催回数 ②乳幼児学級の開催回数 ③地域で子育て活性化事業の開催回数 | 83回 | 89回 | 乳幼児学級や家庭教育学級について地区により二期制で開催する館、一期にし回数を多く開催する館など、対象や地域性により工夫し実施した。また、ネット申し込みできるようにし、利用者の利便性向上に努めた。 |
| 1 2 5 | (成人) 働き盛り世代向けの講座の実施 | | 土日の18歳以上・親子の講座、平日夜間(18時以降)の講座数 | 84講座 | 59講座 | 前年よりも講座数は減となったが、手芸やフラダンス、歴史めぐりなど多様な講座や普段は仕事で子どもと接することが少ない親が子どもと触れ合い協力して実施する講座を開講し、好評であった。 |
| 1 2 6 | (成人) 託児付き講座の開催 | | 託児付き講座数 | 18講座 | 27講座 | 未就園児の子をもつ子育て中の人に学びの環境を整えるため託児付き講座を実施した。託児世話人が不足していることが課題であったが、託児者養成講座を開講し、新規託児グループを設立することができた。 |
| 1 2 8 | (全年齢) 現代的な課題に対応した講座の開催 | | ①現代課題講座数 ②市民大学開講数 ③連携した講座数 | 41講座 | 103講座 | 現代的な課題に関する学びの講座開催に努めた。令和5年度は特に子どもの色々な体験を通じた学びに関する講座を多く開講した。 |

2 学びの成果を地域に活かすつながりづくり(学習成果の活用)

(1) 自主グループの育成と地域の絆づくり

| 新施策番号 | 施策・事業名 | 区分 | D(Do) | | C(CHECK)→A(Action) | |
|-------|----------------------|----|---|----------|--------------------|---|
| | | | 実施内容 (指標) | 実施時期(年度) | | R4実施状況(成果と課題) |
| | | | | R3 | R4 | |
| 2 1 1 | 公民館の利用促進 | | ①地域ふれあい事業参加者数 ②文化センター講座・イベント、公民館講座受講者数(申込者数) | 10,404人 | 31,671人 | 公民館まつりや芸能まつりなどのほか、市制70周年を記念し、「ロボットパークAnjo」をへきしんギャラクシープラザで実施し、多くの方に足を運んでもらった。 |
| 2 1 3 | 自主グループの活動発表の場の提供 | | ①公民館まつり回数 ②芸能まつり回数 ③作品展示等で上記以外の回数 | 49回 | 54回 | 令和3年度はコロナ禍の影響で3館しか公民館まつりが実施できなかったが、令和4年度は全ての館で実施することができた。今後も自主グループの活動発表の場の提供を積極的に実施する。 |
| 2 1 4 | 生涯学習ボランティアセンターの充実 | | ①登録団体数 ②ボランティア支援センター会議開催数 | 15件 | 16件 | 市民企画講座や社会課題講座の実施団体または受講生のグループにボランティアセンターの使用を案内し、1団体が追加で登録された。今後も利用団体を増やすため市民企画講座運営団体等に声かけをしていく。 |
| 2 1 5 | 地域住民の意見を反映した公民館活動の推進 | | ①活動推進協議会会議数 ②北部コミュニティ会議数 | 42回 | 42回 | 地区館9館で活動推進協議会を年2回実施し、地域住民の声を公民館事業に反映できるよう努めた。北部地区については北部コミュニティと協働し各種事業を実施した。 |

(2) ボランティア活動等への橋渡し

| 新施策番号 | 施策・事業名 | 区分 | D(Do) | | C(CHECK)→A(Action) | |
|-------|-----------------|----|---------------------------|----------|--------------------|--|
| | | | 実施内容 (指標) | 実施時期(年度) | | R4実施状況(成果と課題) |
| | | | | R3 | R4 | |
| 2 2 1 | ボランティア入門講座の開催 | | ①シルバーカレッジでの開催数 ②公民館講座数 | 6講座 | 7講座 | 公民館講座で「初めての手話講座」を開講した。また、シルバーカレッジでは実際にボランティアをしている講師を迎え、意識啓発を行った。 |
| 2 2 2 | ボランティア活動団体の情報提供 | | | 52件 | 58件 | ボランティア活動団体が実施する市民出前講座の案内を市内公共施設などに配布、ホームページ掲載など広報し、活動団体のPRを行った。 |

3 市民の主体的な学びを支える環境づくり(学習環境の整備)

(1) 市民の主体的な学びの支援と生涯学習の総合的な情報提供

| 新施策番号 | 施策・事業名 | 区分 | D(Do) | | C(CHECK)→A(Action) | |
|-------|-------------------|----|--|----------|--------------------|--|
| | | | 実施内容 (指標) | 実施時期(年度) | | R4実施状況(成果と課題) |
| | | | | R3 | R4 | |
| 3 1 2 | 若者が企画・立案する生涯学習の推進 | | ①二十歳を祝う会実行委員会の人数 ②ユースカレッジの人数 ③ヤングセミナーの人数 | 48人 | 51人 | 実行委員が自ら企画・運営する機会をつくることで、主体的な学びを支える環境づくりに努めた。 |
| 3 1 3 | 生涯学習情報の提供 | | あんてな発行回数 | 4回 | 4回 | 年4回、あんてな冊子版を市内公共施設に、あんてな概要版を市内全世代に配布するほか、令和4年度より中学生版を作成し、情報提供に努めた。また、あんてなアプリを導入し、紙だけでなく電子媒体としてわかりやすく市民に提供した。 |
| 3 1 4 | ICTの活用による情報提供 | | 望遠郷の生涯学習に関するページ閲覧数 | 42,526回 | 43,764回 | あんてな発行に合わせて、最新情報への更新をスムーズに行った。また、あんてなアプリと市のHPをリンクし、効果的な情報提供に努めた。 |

(2) 相談体制の充実

| | | | D(Do) | | | C (CHECK)→A (Action) | |
|-------|--------|----|------------------------------------|--|------|----------------------|--|
| 新施策番号 | 施策・事業名 | 区分 | 実施内容 (指標) | 実施時期(年度) | | R4実施状況(成果と課題) | |
| | | | | R3 | R4 | | |
| 3 | 2 | 1 | 生涯学習活動の相談の対応や地域活動のコーディネートができる人材の育成 | 相談・コーディネートの人材育成講座数 | 1講座 | 1講座 | 託児者養成講座を実施し、新規託児グループを設立し、リーダーとなる人材を育成することができた。地域コーディネーター養成に関する講師の派遣を県に要請したが、応募多数のため派遣不可となり、次年度に見送った。 |
| 3 | 2 | 2 | 相談窓口の充実 | ①自主グループに関する相談件数 ②市民企画講座相談件数 ③ボランティア支援センター会議開催数 | 145件 | 271件 | 自主グループに関する相談件数が多くあった。ホームページなどを書いてある情報もあるので、情報をスムーズに見つけることができる方法を検討する必要がある。 |

(3) 指導者の発掘・育成・活用

| | | | D(Do) | | | C (CHECK)→A (Action) | |
|-------|--------|----|--------------|-----------------------------|-----|----------------------|--|
| 新施策番号 | 施策・事業名 | 区分 | 実施内容 (指標) | 実施時期(年度) | | R4実施状況(成果と課題) | |
| | | | | R3 | R4 | | |
| 3 | 3 | 1 | 地域からの人材の発掘 | 市民(隣接市含む)の新規講師登録数 | 9件 | 7件 | 講師からの申し出に積極的に登録をした。新規講師から登録方法についての問い合わせがあるため、登録の方法についてわかりやすく提示する必要がある。 |
| 3 | 3 | 2 | 指導者の人材育成 | 公民館講座等で市民(隣接市含む)の新規講師を登用した数 | 23件 | 35件 | 公民館講座において積極的に新規講師の登用に努めた。 |
| 3 | 3 | 3 | 指導者情報の活用 | 更新回数 | 0回 | 0回 | 市ホームページに情報を公開しており、閲覧されているが、新規情報の掲載がない状況である。令和5年に見直しを実施する。 |

(4) 生涯学習施設の維持管理と運用

| | | | D(Do) | | | C (CHECK)→A (Action) | |
|-------|--------|----|--------------|-------------------------------|-------|----------------------|--|
| 新施策番号 | 施策・事業名 | 区分 | 実施内容 (指標) | 実施時期(年度) | | R4実施状況(成果と課題) | |
| | | | | R3 | R4 | | |
| 3 | 4 | 1 | 生涯学習施設の維持管理 | 施設保全計画記載の修繕・工事数 | 5件 | 11件 | 施設保全計画に基づいた修繕・工事を行った。 |
| 3 | 4 | 2 | ICT環境の整備・充実 | 電子申請システムを使用して申込を実施した講座・イベントの数 | 195講座 | 190講座 | 公民館講座等で電子申請システム(ネット申込)を使用した申込を行い、誰もが手軽に申込できるようにした。 |

5 連絡事項

令和5年度社会教育委員関係会議等

| 会議名等 | 日時・会場 | 内容 |
|-------------------------------|--|----------------------------|
| 第1回安城市社会教育審議会 | 7月4日(火) 午後1時30分～ へきしんギャラクシープラザ | 令和4年度各課事業報告ほか |
| 令和5年度地域コーディネーター等研修会 | 7月7日(金)～ 9月6日(水)全6回 午前9時50分～ 午後3時20分 へきしんギャラクシープラザ | ※オンライン参加予定 |
| 地域とともにある学校づくり 愛知フォーラム・研修会2023 | 8月23日(水) 午前10時40分～ 午後4時20分 へきしんギャラクシープラザ | 事例発表、分科会、講演会 ※オンライン参加予定 |
| 公民館主事等社会教育担当者研修会 | 9月28日(木)～ 12月15日(金) 全5回 | 研修会等 |
| 東海北陸社会教育研究大会 | 10月12日(木)～ 13日(金) 福井県福井市 | 記念講演、分科会等 |
| 愛知・地域づくり推進大会(県社連・県公連合同研修会) | 1月17日(水) 名古屋芸術大学アートスクエア | 研修会等 |
| 愛知県社会教育委員連絡協議会西三河支部 第2回地区研修会 | 1月～2月(未定) | 事例発表等 (安城市発表あり) |
| 第2回安城市社会教育審議会 | 3月15日(金) 午前10時～ へきしんギャラクシープラザ | 令和6年度各課事業案ほか |

変更になる場合があります。

その他研修、セミナー等のご案内をさせていただく場合があります。

(ご都合がつく場合はぜひご参加ください。)